

ミュージアムのすばらしさ

第一部 講演：越智裕二郎さん（広島県立美術館長）

第二部 対談：越智裕二郎さんと

大井健地さん（広島市立大学名誉教授・前芸術資料館長）

日 時：平成 25 年 2 月 16 日（土）午後 1 時 30 分～午後 3 時

とっておきの時間が満喫できる

こちよいい刺激が得られる

ほんものの名品をまのあたりにできる

人間の良さ、人類の文化に自信を持てる

もっともっと思索を深め感性をたかめたいと思える

ミュージアム（美術館・博物館）はこんなことを可能にする、得がたい場所です。住民が誇りにし、旅人が憩える応接間です。展示空間だけでなく、ミュージアムは保存施設、研究機関でもあります。次の世代へも責務を持つ文化センターです。

現代に果たすミュージアムの重要性を再考し美術館像をさぐります。

前半は越智裕二郎館長の講演。国の内外の美術館活動の紹介なども。

後半は大井健地広島県立図書館友の会会長との対談。県立美術館収蔵品の「愛好品ベスト 3」、印象に残る美術館人 2 人、今感動の美術（館）本 1 冊とか告白していただきましょうか。

絵は船田玉樹《花の夕》部分より

船田玉樹展は 2 月 20 日まで広島県立美術館で開催



広島県立美術館

〔プロフィール〕

越智裕二郎 1949（昭和 24）年神戸生まれ。1978（昭和 53）年神戸市立博物館、1990（平成 2）年静岡県立美術館、2000（平成 12）年兵庫県立美術館。学芸員の職歴は 30 年を越える。2011（平成 23）年、広島県立美術館長に就く。同館初の専門家の専任館長である。東アジア近代美術、南蛮美術が専門で業績は重厚かつ多彩。

『ドレスデン国立美術館展』（論文「大航海時代以降の東アジアにおけ

る西洋文化の影響」）、『東アジア／絵画の近代』（論文「日本の洋風画・油画・油彩画」）、『松方コレクション展』など好企画、好論文多数。

大井健地 筑摩書房、広島県立美術館（1986（昭和 61）～1994（平成 6）年）、広島市立大学に奉職。日本近代美術史が専門。著書に『絵のまね本のうしろ』溪水社、『大井健地の美術図書館』明文社、など。

場 所：広島県立図書館会議室（広島市中区千田町三丁目 7-47）

※ 裏面地図を参考にしてください。

参加費：500 円（当日受付で。広島県立図書館友の会の運営費に充てます。）

定 員：50 名

参加方法：どなたでも。電話かファクシミリで事務局までお申し込みください。

定員未満の場合、当日参加も可能です。

主催 広島県立図書館友の会

《事務局》〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県立図書館内

電話 082-241-4995

ファクシミリ 082-241-9799



友の会シンボルマーク

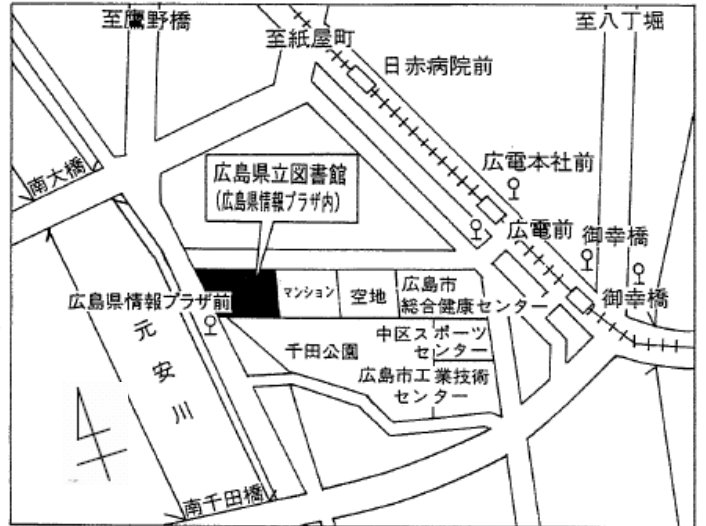
J R広島駅・紙屋町から

バス

- 広島バス 21-2号宇品線
広島港・プリンスホテル行（ベイシティ経由）
「広島県情報プラザ前」下車
- 広島バス 21-1号宇品線
広島港・プリンスホテル行
「広電前」下車 西方面に約500m
- 広島バス 50号東西線
アルパーク行
「広電前」下車 西方面に約500m

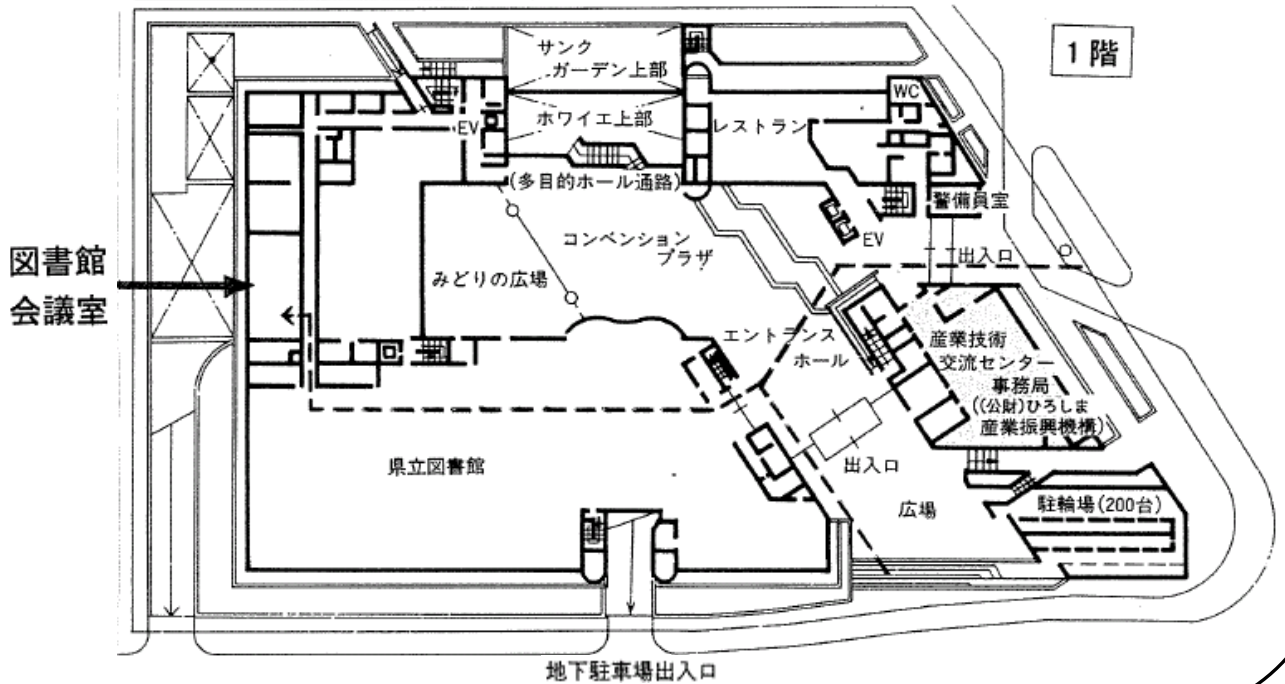
路面電車

広島港（宇品）行（紙屋町経由）
「広電本社前」下車 西方面に約500m



※ 広島県情報プラザには有料駐車場があります。
(30分以内：無料。30分超：30分ごとに150円)

広島県情報プラザ館内案内図



広島県立図書館友の会に入会しませんか

この会は、広島県立図書館を中心に、県内における生涯学習を促進するための自主的な活動を行うことを目的としています。

- <主な事業> ○会報（友の会ニュース）の発行
○講演会、読書会等の行事の開催
- <会費> **年会費1,000円**
- <会員の権利> ○会報（友の会ニュース）が送られます。
○主催行事のお知らせ等が送られます。
- <入会方法> はがきに名前（ふりがな）、住所、電話番号を記入して、事務局宛てにお送りいただくか、広島県立図書館総務課で入会の手続きをおとりください。

※ いただいた個人情報は、厳重に管理し、この会の事業で必要な用途以外には使用しません。